

HFLP C (Hitotsubashi Financial Leadership Program C)

概要

対象

次々世代 CFO・経営者等（部・課長クラス）

期間・頻度

2017年7月～2018年1月・月1～2回程度（原則・2～3週に1度、合宿2回を含む）。

形式

金曜日夕刻（18:00～21:00）、土曜日終日（9:00～16:00）、Workshop（土曜日 16:10～18:00）を開催、合宿（土曜日終日、日曜日午前中）

スケジュール・概要

日程	時間	題目	会場
7/14（金）	18:00-21:00	ガイダンス・懇親会	学術セ・特/如水
7/15（土）	9:00-12:00	企業価値経営論	フォーリッジ
7/15（土）	13:00-16:00	投資家からみた企業価値創造	フォーリッジ
7/15（土）	16:00-17:00	Workshop ガイダンス	フォーリッジ
7/22（土）	9:00-16:00	Follow up セッション（会計）	フォーリッジ
8/4（金）	18:00-21:00	ファンダメンタル分析 I	学術セ・特
8/5（土）	9:00-12:00	ファンダメンタル分析 I（グループディスカッション）	学術セ・特
8/5（土）	13:00-16:00	ファンダメンタル分析 I（プレゼンテーション+小売りアナリスト）	学術セ・特
8/5（土）	16:00-18:00	Workshop	学術セ・会議室
8/19（月）	9:00-16:00	Follow up セッション（企業価値評価）	学術セ・特
9/2（土）	9:00-18:00	ファンダメンタル分析 II <u>（合宿）</u> バリュエーション <u>（合宿）</u> 投資家からみた企業評価 <u>（合宿）</u>	フォーリッジ
9/3（日）	9:00-12:00	CEO/CFO Lecture <u>（合宿）</u>	フォーリッジ
9/29（金）	18:00-21:00	アナリストによる企業評価	学術セ・特
9/30（土）	9:00-12:00	バリュエーション II	学術セ・特
9/30（土）	13:00-16:00	M&A I	学術セ・特
9/30（土）	16:00-18:00	Workshop	学術セ・リエ
10/20（金）	18:00-21:00	経営戦略論	如水・コン
10/21（土）	9:00-12:00	Tax Planning	フォーリッジ
10/21（土）	13:00-16:00	Tax Planning	フォーリッジ
10/21（土）	16:00-18:00	Workshop	フォーリッジ
11/2（木）	18:00-21:00	コーポレートファイナンス	学術セ・特
11/3（金）	9:00-12:00	リスク管理論	学術セ・特

11/3 (金)	13:00-16:00	国際金融・為替リスク管理	学術セ・特
11/3 (金)	16:00-18:00	Workshop	学術セ・リエ
11/25 (土)	9:30-18:00	M&AⅡ <u>(合宿)</u>	国立・マーキュ
11/26 (日)	9:00-12:00	M&AⅡ <u>(合宿)</u>	国立・マーキュ
12/15 (金)	18:00-21:00	戦略的 IR	如水・コン
12/16 (土)	9:00-12:00	投資家との対話	フォーリッジ
12/16 (土)	13:00-16:00	投資家との対話	フォーリッジ
12/16 (土)	16:15-18:00	Workshop	フォーリッジ
1/20 (土)	9:00-17:00	全体を通じて	フォーリッジ

Workshop 講師：

A グループ：伊藤邦、藤森、河内山

B グループ：加賀谷、朱

C グループ：鈴木行、円谷

※如水・コン：如水会館コンファレンスルーム

学術セ・会：学術総合センター 2階会議室

学術セ・特：学術総合センター 1階特別会議室

学術セ・リエ：学術総合センター 1階リエゾンラボ

フォーリッジ：セミナーハウスフォーリッジ（世田谷区）

国立・マーキュ：一橋大学国立東キャンパス・マーキュリータワー

各セッションでは、下記のようなことを学んでいただく予定です。日程は確定ですが、受講者の理解度やニーズなどの状況におうじて講義内容は変更の可能性があります。予めご了承ください。

第1セッション 7月14・15日 問題意識・全体像

企業価値経営に対する関心は高まっているが、それを実践するにあたって本質的な考え方が日本で十分に理解されているとは言い難い。第1セッションでは、なぜ日本企業においてこうした問題が注目され始めているのか、企業価値経営を実践するにあたって、特に重視すべき課題は何かなどを学び、討議することで、企業価値経営をめぐる問題意識や全体像を把握いただく。

第2セッション 8月4・5日 ファンダメンタル分析

第2セッションの狙いは、財務的な視点で企業経営の現状や将来を分析・評価するための手法を学ぶことにある。事業の言語である財務・会計の知識を修得いただくことで、企業価値創造にあたっての展望や課題をより効果的に分析することが可能となる。

第3セッション 9月2・3日 企業価値分析・評価（合宿）

第3セッションの狙いは、企業経営者と投資家との間の円滑なコミュニケーションの基礎となる企業価値分析・評価のためのスキルを学ぶことにある。EVAなど資本コストを意識した業績指標や企業価値を測定・評価するための手法や知識を修得し、さらにそれをいかに企業価値創造に結び付けていくべきかを検討する。ま

たそうした視点で企業価値創造を実現することに成功した CFO やそれを支援する金融プロフェッショナルにご登壇いただき、その実践方法を学んでいただく。

第4セッション 9月2・3日 企業価値経営の実践（アナリスト評価、M&A）

第4セッションの狙いは、企業価値創造のドライバーを評価するための手法について、分析のプロフェッショナルである証券アナリストがどのような視点で分析を行っているかを共有いただいたうえで、企業価値経営を実践するにあたって、どのようなアプローチがあるのかを考えていただく。さらに近年、日本で実施されつつある M&A の戦略的活用事例について Investment Banker としての豊かな経験を持つ講師がコーディネーターを行い、実際に当該意思決定に関与した経営者との討議の場も設ける予定である。

第5セッション 10月20・21日 経営戦略論&Tax Planning

第5セッションの狙いは、企業価値を効果的に創造するために不可欠となる戦略思考と Tax Planning の基本思考について学んでいただく。企業のファイナンス行動をめぐり、しばしば経営者と投資家の間でのコンフリクトが生じるケースも少なくない。いかにファイナンス戦略を策定し、実践に移していくべきかを、ケース・スタディーなどを通じて考えていただく。さらに資金を効率的に運用する視点の中で、特に近年注目を集めているのが、Tax Planning の手法である。租税回避などの法的問題を超えて、いかに効率的に租税計画を策定、実施していくべきかについて、税務弁護士や税務コンサルタントの視点から講演いただき、討議いただく。

第6セッション 11月2・3日 コーポレートファイナンス&リスク管理

第6セッションの狙いは、企業価値の増減に大きなインパクトをもたらすファイナンス戦略のあり方および柔軟に法務を理解し、活用する思考法を磨き高めていただくことにある。初日には、経営戦略論で展開される戦略思考および経営戦略論の最新の潮流を学んでいただく。2日目には、そうした戦略実践にあたって、しばしば増大するリスクをいかに戦略的に管理すべきか、リスク・コンサルタントの講演を聞いていただき、受講者と討議いただく。

第7セッション 11月25・26日 M&AⅡ

第7セッションの狙いは、M&A をいかに実践していくべきかについて、学んでいただく。ケース・スタディーを活用し、企業経営者の立場から M&A の各状況で直面する課題や問題について、考え抜き、ソリューションを導き出してもらうセッションである。疑似体験として、受講者は M&A ケースを事前に読み込み、経営者として直面した課題についての問いを考えたいうえで参加する。実際に当該 M&A を実践した CFO や担当者にご登壇いただき、その背後の狙いなども語っていただく。

第8セッション 12月15・16日 戦略的 I R & 投資家との対話・エンゲージメント

第8セッションの狙いは、持続的な企業価値創造のため、「緊張」と「協調」を促す投資家との対話・エンゲージメントをいかに実践していくべきかについて討議する。

第9セッション 1月20日

第9セッションでは、これまで学んできた知識やスキルなどを総動員して、深く考えていただくための機会を提示する予定です。詳細な内容については改めてご連絡いたします。

Followup セッション I (会計) 7月 22 日

Followup セッション I は、経理・財務などの業務に関与されることがない受講者などに、企業会計の基本思考や知識を修得いただくセッションです。講義や事例分析を通じて、経理・財務業務にあまりなじみのない受講者にも、今後の講義を受講いただくにあたって、必要となる会計・財務の知識を修得いただく場とします。

Followup セッション II (企業価値評価) 8月 19 日

Followup セッション II は、経理・財務などの業務に関与されることがない受講者などに、企業価値評価の基本プロセスやそれに関わる知識を修得いただくセッションです。講義や事例分析を通じて、経理・財務業務にあまりなじみのない受講者にも、今後の講義を受講いただくにあたって、必要となる企業価値評価に関わる知識・手法を修得いただく場とします。

Workshop 企業価値創造をめぐる手法について、少人数グループにおけるケース・スタディー、インタビュー、濃密な対話や討議を通じて修得する。

受講者 10～15 名を 1 グループとした Workshop を開催予定です。下記の 3 つのグループを設定する予定です。

Workshop では、ベスト・プラクティスや失敗事例の研究やケース・スタディー、当該担当者 (CFO や経営企画担当役員等) へのインタビューなどで価値創造の手法を学んでいただいたうえで、当該事例やその討議から、自社における価値創造シナリオをレポートにまとめていただくこととなります。

グループ	テーマ	日程
A	ROE 経営	8/5、9/30、10/21、11/3、12/16
B	成長戦略	
C	投資家との対話	

受講にあたっての留意点

- ・各回の講演者等講義内容、日程、場所などが確定次第、HFLP の受講者用ホームページにアップするほか、担当者・受講者双方にメールにてお知らせいたします。受講者用のホームページは 7 月 3 日 (月) に開設予定です。
- ・ホームページの受講者用ページを閲覧するためには ID、パスワードが必要です。
Web サイト : <http://hflp.jp> ID:flp-c-2017 Password:hit-flpc170714
- ・全体の基本テキストとして、伊藤邦雄『新・企業価値評価』(日本経済新聞出版社)、2014 年を活用する予定です。ガイダンス初日に配布予定です。講義参加にあたって、必要となる書籍や資料などについては、原則として事務局で準備させていただきます。
- ・各回の開催 2 週間前に、受講者 (ないしはその秘書や担当者などの連絡先) に開催日程、開催場所、講義内容、講演者などの情報をメールにてお知らせいたします。
- ・各回の開催日程、開催場所、講義内容、講演者などの情報や各回で活用するテキストないしは事前配布資料については、2 週間前までに郵送にてお知らせします。またファイルでのアップが可能な場合には、HFLP の受講者用ページにアップいたします。
- ・課題について、上記の資料郵送に間に合う場合には同封いたします。上記郵送に間に合わない場合には、講師およびコーディネーターに確認でき次第、HFLP の受講者用ホームページに掲載するほか、メールにて受講者 (ないしはその秘書や担当者などの連絡先) にお知らせいたします。

- 課題について事前提出が必要な場合には、提出期限までに事務局までメールにて提出ください。提出期限、提出先アドレスについては、FLP の受講者用ホームページにアップするほか、受講者双方にメールにてお知らせいたします。
- テキスト、事前配布資料、課題などの情報については、原則としてとして 2 週間前までにお知らせするようにしますが、間に合わない場合には講師およびコーディネーターに確認でき次第、その共有方法などについてメールにて受講者（ないしはその秘書などご指定のご連絡先）にお知らせいたします。
- 会場の駐車場などのスペースが限られるため、自動車でいらっしゃることはご遠慮ください。
- その他、ご不明な点は適宜事務局にご連絡ください。

一橋大学財務リーダーシップ・プログラム事務局（加賀谷・河内山・佐藤）

e-mail: hflp-info@cm.hit-u.ac.jp

電話番号 042-580-8736

②学術総合センター

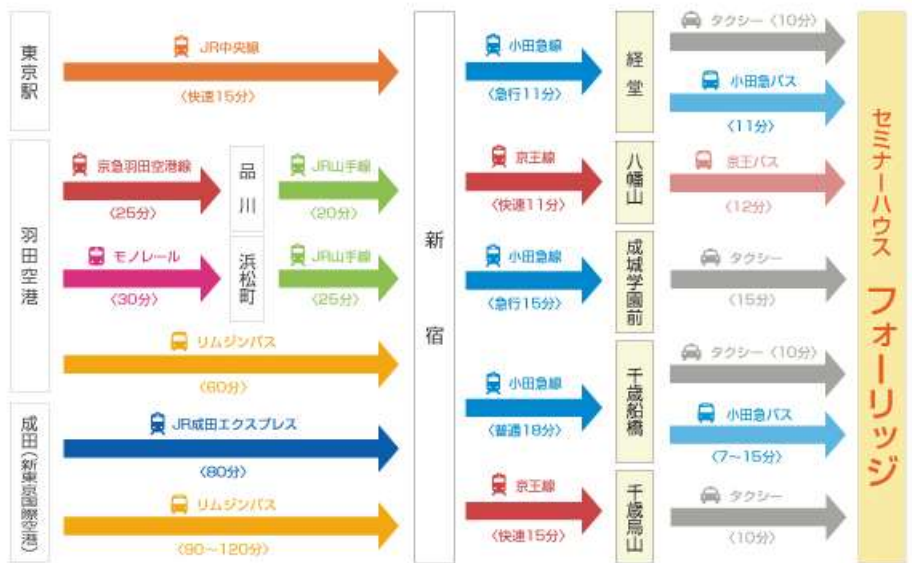
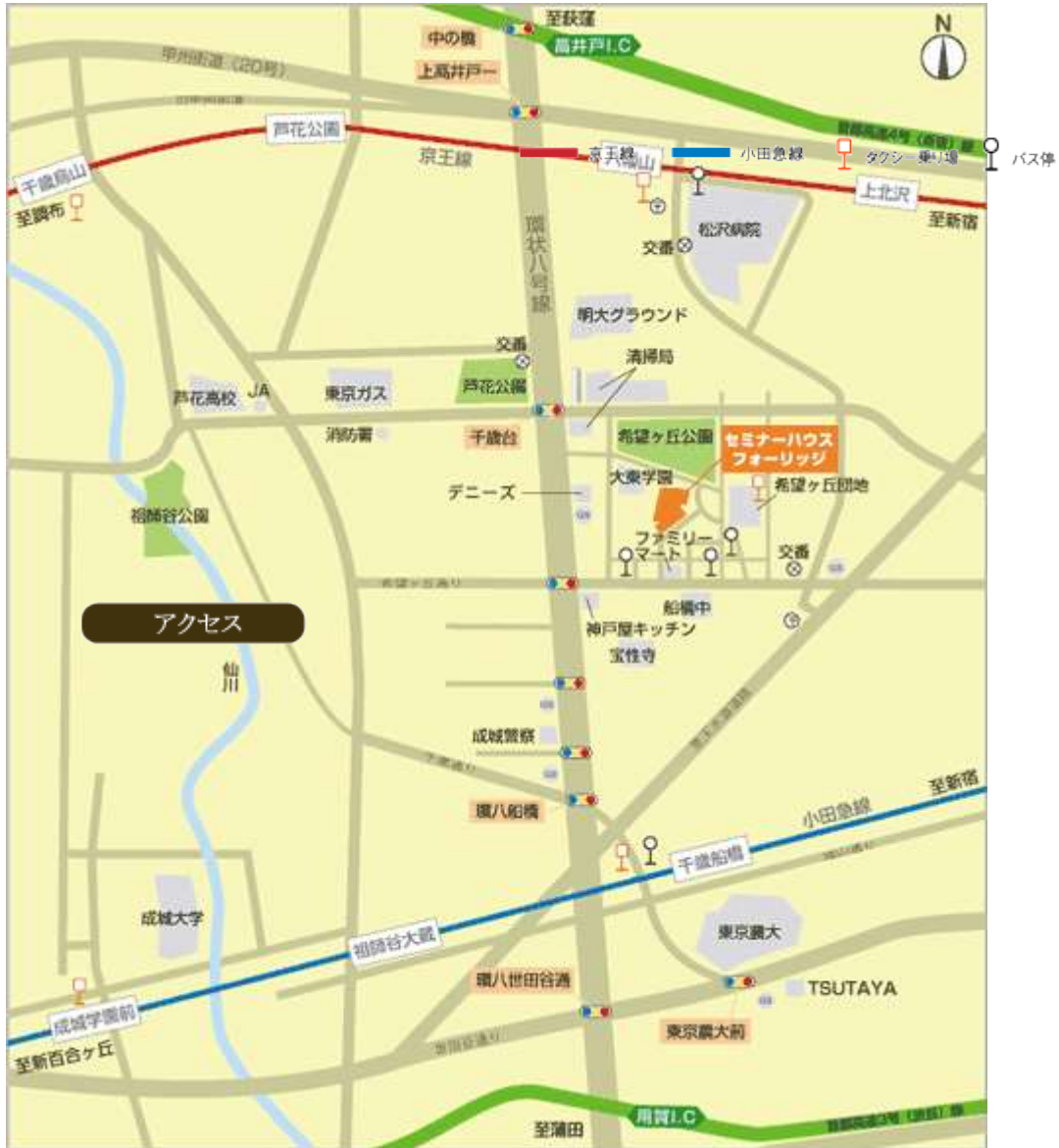


アクセス

- ・地下鉄東西線竹橋駅下車 1b 出口 徒歩 4 分
- ・地下鉄半蔵門線神保町下車 A9 出口 徒歩 3 分
- ・都営地下鉄三田線神保町下車 A9 出口 徒歩 3 分
- ・都営地下鉄新宿線神保町下車 A9 出口 徒歩 3 分

③セミナーハウス・フォーリッジ

■近隣全体地図



フォーリッジのスタッフのかたからは、小田急線経堂駅より、タクシー又はバスが便利であるとお伺いしています（最寄、千歳船橋駅では、タクシーが停まっていないことが多いようです）。